

漢字ドリル

漢検 準2級

第31巻

練習＋問題

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

傍 傾 僧 儀 兼 冒

練習してから、問題に挑戦

本文 44ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



じゅん2きゅう 31かん たんい1 れんしゅ
う (1)

なまえ



傾

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	傾
訓	音
かたむ (ける)	かたむ (く)
傾ける	傾向
傾ける	傾く
部首	にんべん 13画

傍

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	傍
訓	音
かたわ (ら)	ボウ
傍観	傍ら
傍観	傍点
部首	にんべん 12画

儀

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	儀
音	
ギ	
儀式	行儀
儀式	礼儀
部首	にんべん 15画

僧

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	僧
音	
ソウ	
小僧	高僧
小僧	僧
部首	にんべん 13画





じゅん2きゅう 31かん たんい1 れんしゅ
う (2)

なまえ



冒

<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>おか (す)</td> <td>ボウ</td> </tr> </table>	訓	音	おか (す)	ボウ		
訓	音					
おか (す)	ボウ					
- 冒頭 (ぼうとう) - 冒険 (ぼうけん) - 冒す (おかす)						
<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>ひらび</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>冒</td> <td>ひらび</td> <td>9</td> </tr> </table>	部首	ひらび	画	冒	ひらび	9
部首	ひらび	画				
冒	ひらび	9				

兼

<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>か (ねる)</td> <td>ケン</td> </tr> </table>	訓	音	か (ねる)	ケン		
訓	音					
か (ねる)	ケン					
- 兼任 (けんじん) - 兼ねる (かねる) - 兼用 (けんよう)						
<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>はち</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>兼</td> <td>はち</td> <td>10</td> </tr> </table>	部首	はち	画	兼	はち	10
部首	はち	画				
兼	はち	10				

玉

<table border="1"> <tr> <th>訓</th> <th>音</th> </tr> <tr> <td>たま</td> <td>ギョク</td> </tr> </table>	訓	音	たま	ギョク		
訓	音					
たま	ギョク					
- 水玉 (みずたま) - 目玉 (めだま) - 玉 (たま)						
<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>たま</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>玉</td> <td>たま</td> <td>5</td> </tr> </table>	部首	たま	画	玉	たま	5
部首	たま	画				
玉	たま	5				

亜

<table border="1"> <tr> <th>音</th> </tr> <tr> <td>ア</td> </tr> </table>	音	ア				
音						
ア						
- 亜流 (ありゅう) - 亜鉛 (あえん) - 白亜紀 (はくあき)						
<table border="1"> <tr> <th>部首</th> <th>に</th> <th>画</th> </tr> <tr> <td>亜</td> <td>に</td> <td>7</td> </tr> </table>	部首	に	画	亜	に	7
部首	に	画				
亜	に	7				





じゅん2きゅう 31かん たんい1 A

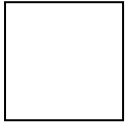
なまえ



/ 17

6

友達のけんかを

観かん
する

5

有名画家の

流りゅう
にとどまる作品

4

鉄板の表面に

鉛えん
をめつきする

3

晴雨

用よう
の傘を買う

2

鑑真は唐から来た

高こう
だ

1

強調したい語に

点てん
を打つ

12

運動会で大きな玉をころがす



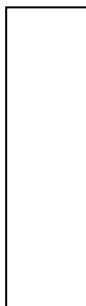
11

仲間を救うため危険を冒す



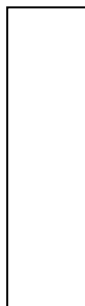
10

目上の人には礼儀を守る



9

地震で古い家が傾く



8

部長と会計を

任にん
する

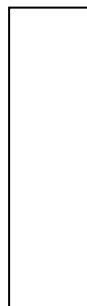
7

商家に

小こ
として住み込む

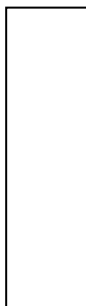
17

おどろいて目玉が飛び出そうだ



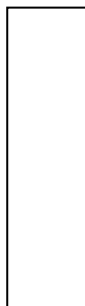
16

先生にお辞儀をする



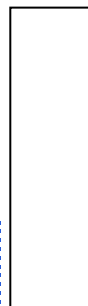
15

夏休みに無人島で冒険する



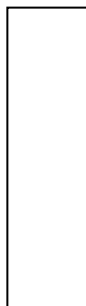
14

生徒の意見に耳を傾ける



13

最近の若者の傾向を調べる





じゅん2きゅう 31かん たんい1 B

なまえ



/ 16

6

食事
中の

行

ぎょう



が悪い

5

屋根
の

けい

斜

しゃ

が急だ

4

目

め



だま

をきよろきよろさせる

3

夏休
みに無
人島
で

ぼう

険

けん

する

2

目上
の人
には

礼

れい



ぎ

を守る

1

最近
の若
者の

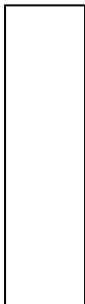
けい

向

こう

を調べる

12

恐竜
が栄
えた白
亜
紀の地層
を調
べる

11

晴雨
兼

用

の傘
を
買
う

かさ



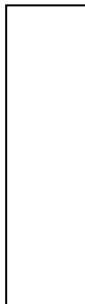
10

旅
の

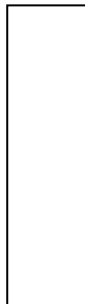
僧

が山
あい
の村
に一
晩泊
まる

だ



9

強
調
し
た
い
語
に傍
点を打
つ

8

水

みず



たま

のかさ
をさ
して
出
か
け
る

7

スピー
チの

ぼう

頭

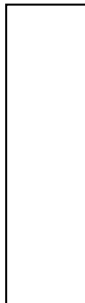
とう

で自己
紹介
する

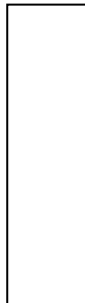
16

雪舟
は室
町時
代の画
僧

だ



15

北海
道の
大部
分は亜
寒
帯に属
する

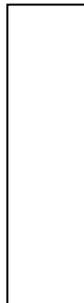
14

趣味
と実
益を兼
ね
る

13

会社
勤め
の

傍

ら小説
を書
き続
ける



じゅん2きゅう 31かん たんい2 れんしゅ
う (1)

なまえ



凶

凶
音 キョウ
吉凶 大凶 凶作
部首 凶 うけばこ 4画

凡

凡
音 ハン ボン
凡人 非凡 平凡
部首 凡 つくえ 3画

到

到
音 トウ
殺到 到達 到着
部首 到 りつとう 8画

刈

刈
訓 か (る)
草刈り 稲刈り 刈る
部首 刈 りつとう 4画





じゅん2きゅう 31かん たんい2 れんしゅ
う (2)

なまえ



剣

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
剣

訓

音

つるぎ

ケン

・ 剣士 けんし
・ 真剣 しんけん
・ 剣道 けんどう

部首

剣

リつとう

10画

刺

1 2 3 4 5 6 7 8
刺

訓

音

さ(さる)

さ(す)

シ

・ 刺さる ささる
・ 名刺 めいし
・ 刺す さす

部首

刺

リつとう

8画

高

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
高

訓

音

たか たか たか コウ
か か か (い)
(める) (まる)

・ 高校 こうこう
・ 高原 こうげん
・ 高い たかい

部首

高

たかい

10画

思

1 2 3 4 5 6 7 8 9
思

訓

音

おも(う)

シ

・ 思い出 おもいで
・ 思考 しこう
・ 思う おもう

部首

思

こころ

9画





じゅん2きゅう 31かん たんい2 A

なまえ



/ 16

6

地域のひと

草くさり
をする

5

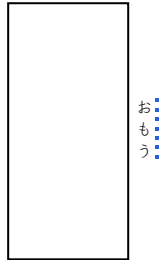
幼い頃から

非ひ

な才能を持つ

4

この本はおもしろいと



おもう

3

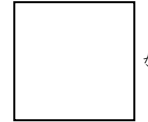
初対面のひと

名めい

を交換する

2

秋の

稲いねり
を手伝う

1

平へい

な毎日に幸せを感じる

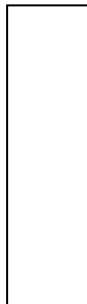
12

富士山は日本一高い山だ



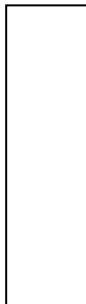
11

毎朝剣道の練習をする



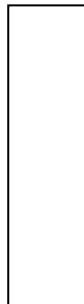
10

列車が終点に到着する



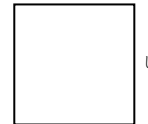
9

冷夏で米が凶作になる



8

答えを出すまで

考こう
を止めない

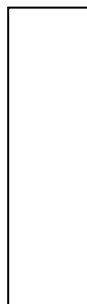
7

都会の生活は

激げき
が多い

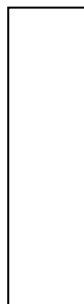
16

バスにゆられて高原のホテルに着いた



15

剣道では礼儀が重んじられる



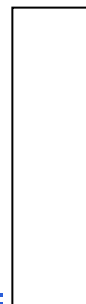
14

梅の花が春の到来を告げる



13

試合の前夜に主将負傷の凶報が届いた





じゅん2きゅう 31かん たんい2 B

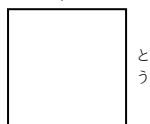
なまえ



/ 17

6

登山隊が山頂に

達
たつ
する

5

おみくじで

大



を引く

4

すずしい



原

でキャンプする

3

毎朝



道

の練習をする

2

列車が終点に

着
ちやく
する

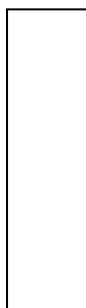
1

冷夏で米が

作
さく
になる

12

明日はきっと晴れると思



う

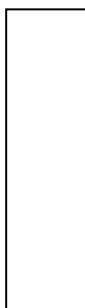
11

蚊が夜中に腕を刺す



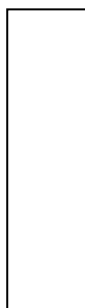
10

庭の草を鎌で刈る



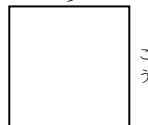
9

平凡な毎日に幸せを感じる



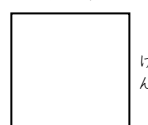
8

兄は春から

校
こう
に通う

7

真



な表情で話す

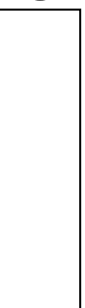
17

海で遊んだ思い出を絵にかく



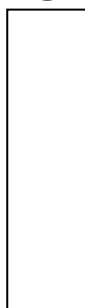
16

田んぼで稲刈りが始まった



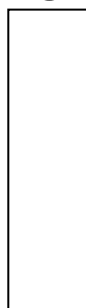
15

この映画の主人公は平凡な会社員だ



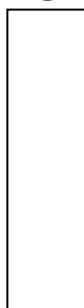
14

ダーツの矢が的に刺さる



13

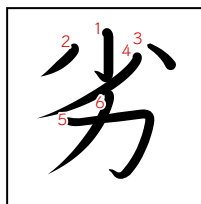
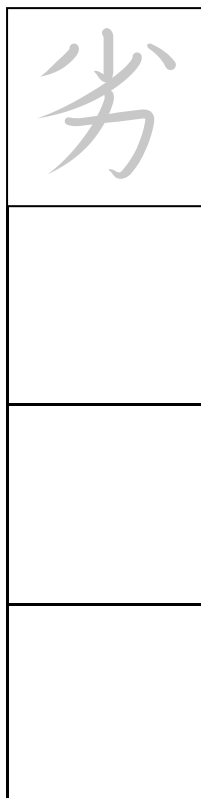
初対面の人と名刺を交換する





じゅん2きゅう 31かん たんい3 れんしゅ
う (1)

なまえ



訓

おと
(る)

音

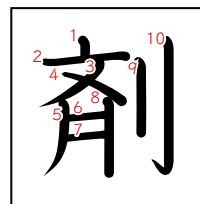
レツ

・劣化 れっか
・優劣 ゆうれつ
・劣る おとる

部首

劣
ちから

6
画



音

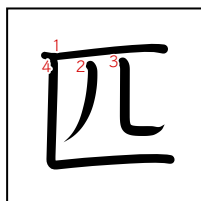
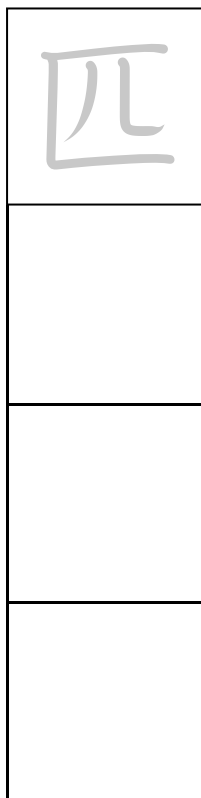
ザイ

・錠剤 じょうざい
・入浴剤 にゅうよくざい
・洗剤 せんざい

部首

劑
りつとう

10
画



訓

ひき

音

ヒツ

・数匹 すうひき
・匹敵 ひつてき
・一匹 いっぴき

部首

匹
かくしがまえ

4
画



訓

すす
(める)

音

カン

・勧誘 かんゆう
・勧め すすめ
・勧告 かんこく

部首

勸
ちから

13
画





じゅん2きゅう 31かん たんい3 れんしゅ
う (2)

なまえ



即

即
音 ソク
・即興 そつきよう ・即座 そくざ ・即席 そくせき
部首 即 7画 ふしづくり

占

占
訓 うらな し(める) セン
・占める うらめる ・独占 どくせん ・占う うらう
部首 占 5画 ぼく

転

転
訓 ころ ころ ころ ころ テン
・自転車 じてんしゃ ・回転 かいてん ・運転 うんでん
部首 転 11画 くるまへん

族

族
音 ゾク
・一族 いちぞく ・水族館 すいぞくかん ・家族 かぞく
部首 族 11画 ほうへん





じゅん2きゅう 31かん たんい3 A

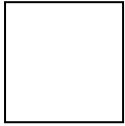
なまえ



/ 16

6

部活への



誘

を受ける

5

お湯に

入浴



を入れる

4

日曜日に

家



でキャンプに行く

3

一つの会社が市場を

独



する

2

国連が



告

を出す

1

台所用の

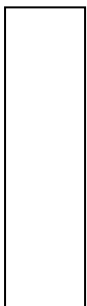
洗



をかう

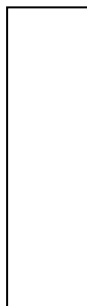
12

兄が車の運転をならう



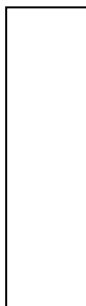
11

キャンプで即席の料理を作る



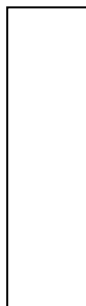
10

水槽に金魚が一匹だけいる



9

祖父は記憶力では若い人に劣る



8

水



館

でイルカを見る

7

連合国軍が日本を



領

した

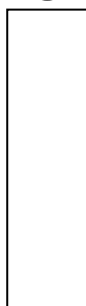
16

地球はコマのように自転している



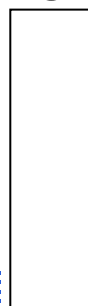
15

新しい天皇が即位した



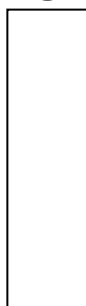
14

その資産は国の予算に匹敵する



13

どの作品も優劣を付けがたい





じゅん2きゅう 31かん たんい3 B

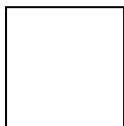
なまえ



/ 17

6

プロに



ひっ

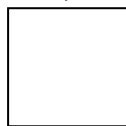
敵

てき

する腕前だ

5

古いゴムホースが



れっ

化

か

する

4

父が車を

運

うん



てん

する

3

キャンプで



そく

席

せき

の料理を作る

2

水槽に金魚が

一

いっ



びき

だけいる

1

どの作品も

優

ゆう



れつ

を付けがたい

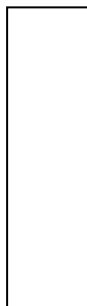
12

ぼくは四人家族だ



11

神社で今年の運勢を占う



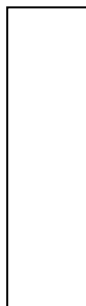
10

国連が勧告を出す



9

台所用の洗剤を買う



8

ドリルの先が速く

回

かい

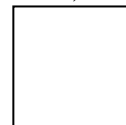


てん

する

7

災害の発生を受け



そく

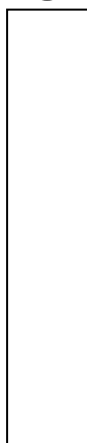
座

ざ

に動く

17

夏休みの家族旅行で海へ出かける



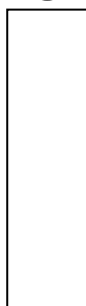
16

将来は薬剤師になりたい



15

賛成が過半数を占める



14

一つの会社が市場を独占する



13

医者の勧めで運動を始める





じゅん2きゅう 31かん ふりかえり3 A

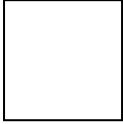
なまえ



/ 24

8

国連が



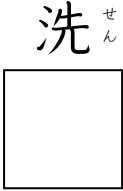
かん

告

を出す

7

台所用の



せん

洗

を買う

6

初対面の人と



し

名

を交換する

5

秋の



か

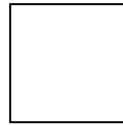
稲

り

を手伝う

4

平



ぼん

な毎日に幸せを感じる

3

晴雨



けん

用

の傘を買う

2

鑑真は唐から来た



そう

高

だ

1

強調したい語に



ぼう

点

を打つ

16

冷夏で米が凶作になる



15

仲間を救うため危険を冒す



14

目上の人には礼儀を守る



13

地震で古い家が傾く



12

日曜日に

家

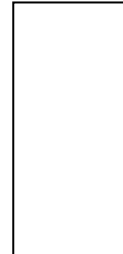


ぞく

でキャンプに行く

11

この本はおもしろいと



おもう

10

鉄板の表面に



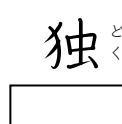
あ

鉛

をめっきする

9

一つの会社が市場を



せん

独

する

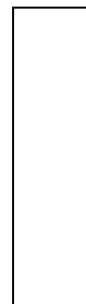
24

兄が車の運転をならう



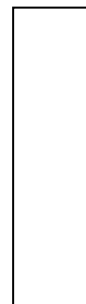
23

富士山は日本一高い山だ



22

運動会で大きな玉をころがす



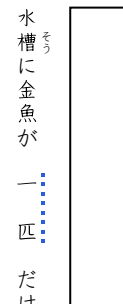
21

キャンプで即席の料理を作る



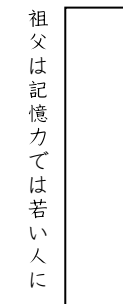
20

水槽に金魚が一匹だけいる



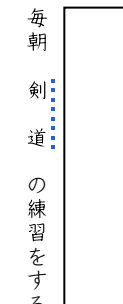
19

祖父は記憶力では若い人に劣る



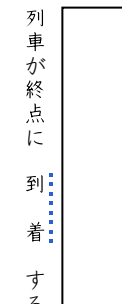
18

毎朝剣道の練習をする



17

列車が終点に到着する





じゅん2きゅう 31かん ふりかえり3 B

なまえ



/ 24

8

水槽に金魚が

一



だけいる

7

どの作品も

優



を付けがたい

6

毎朝



道

の練習をする

5

列車が終点に



着

する

4

冷夏で米が

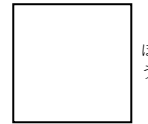


作

になる

3

夏休みに無人島で



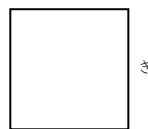
険

する

2

目上の人には

礼



を守る

1

最近の若者の

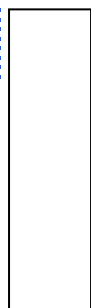


向

を調べる

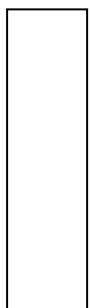
16

平凡な毎日に幸せを感じる



15

晴雨兼用の傘を買う



14

旅の僧が山あいの村に一晚泊まる



13

強調したい語に傍点を打つ



12

父が車を

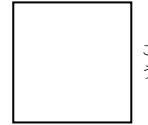
運



する

11

すずしい

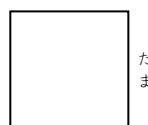


原

でキャンプする

10

目



をきよろきよらせる

9

キャンプで

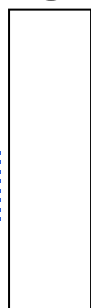


席

の料理を作る

24

ばくは四人家族だ



23

明日はきつと晴れると思う



22

恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる



21

神社で今年の運勢を占う



20

国連が勧告を出す



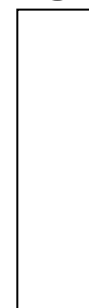
19

台所用の洗剤を買う



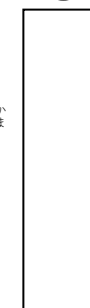
18

蚊が夜中に腕を刺す



17

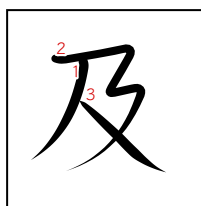
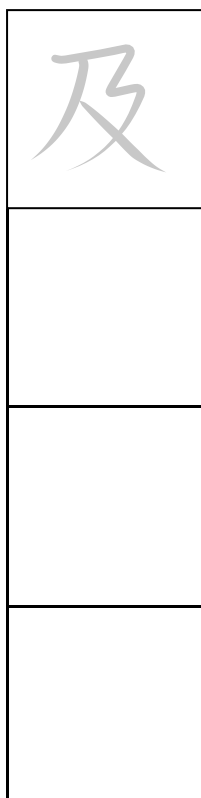
庭の草を鎌で刈る





じゅん2きゅう 31かん たんい4 れんしゅ
う (1)

なまえ

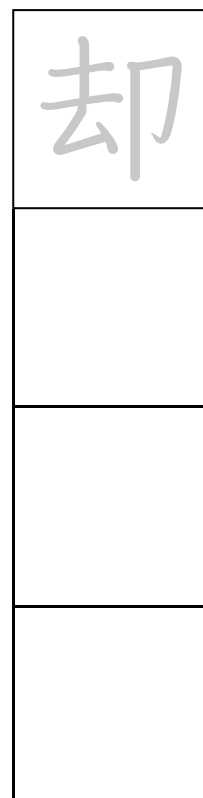


訓 音

およ およ およ キュウ
(ぼす) (び) (ぶ)

・ 及 および
・ 普及 さいくう
・ 及ぶ およぶ

部首 及 また 3 画

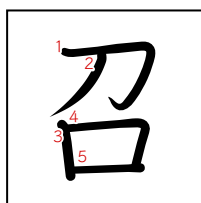
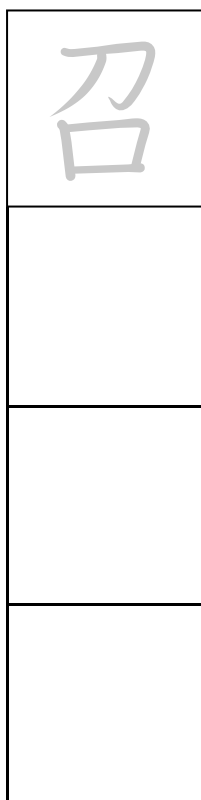


音

キヤク

・ 却下 きゃつか
・ 冷却 れいきやう
・ 返却 へんきやく

部首 却 ふしづくり 7 画

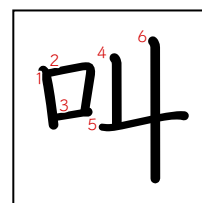


訓 音

め ショウ
(す) ウ

・ 召使い めしつかい
・ 召喚 しょうかん
・ 召す めす

部首 召 くち 5 画



訓 音

さけ キョウ
(ぶ) ウ

・ 叫び声 さいびこえ
・ 絶叫 ぜつきよう
・ 叫ぶ さいぶ

部首 叫 くちへん 6 画





じゅん2きゅう 31かん たんい4 れんしゅ
う (2)

なまえ



含

訓	音
ふく (める)	ふく (む) ガン
・含める ふくめる	・含蓄 がんちく ・含む ふくむ
部首	7画
含	くち

吐

訓	音
は (く)	ト
・青息吐息 あおいきといき	・吐露 とろ ・吐く はく
部首	6画
吐	くちへん

給

音	
キ ユ ウ	
・給水 きゅうすい	・給料 きゅうりょう ・給食 きゅうしょく
部首	12画
給	いとへん

官

音	
カン	
・警官 けいがん	・教官 きょうかん ・器官 きかん
部首	8画
官	うかんむり



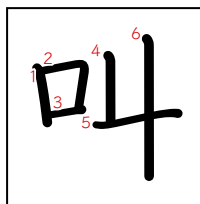


じゅん2きゅう 31かん たんい4 よみのれ
んしゅう2

なまえ



叫



訓	音
---	---

さけ
(ぶ)

キヨウ

・叫び声
さけびこえ

・絶叫
ぜつきよう

・叫ぶ
さけぶ

却



音

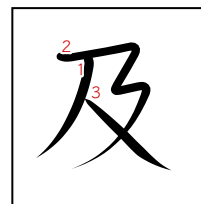
キヤク

・却下
きゃつか

・冷却
れいきゃく

・返却
へんきやく

及



訓	音
---	---

およ
(ぼす)

およ
(び)

およ
(ぶ)

キユウ

・言及
げんきやう

・普及
ふきやう

・及ぼす
およぼす

部首	6画
叫	くちへん

部首	7画
却	ふしづくり

部首	3画
及	また





じゅん2きゅう 31かん たんい4 A

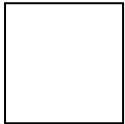
なまえ



/ 18

6

迷子が

泣^な
き

ぶ

さけ

5

燃えるごみを工場で

焼^{しょう}

する

きやく

4

心臓^{ぞう}は血を送る器^き

だ

かん

3

友人に胸の内を

露^ろ

する

と

2

ジェットコースターで

絶^{ぜっ}

する

きょう

1

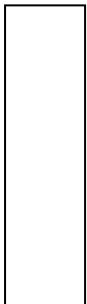
図書館に本を

返^{へん}

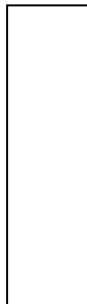
する

きやく

12

給食^{給食}のカレーをおかわりする

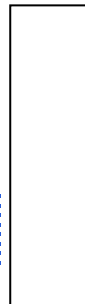
11

緑茶はビタミンを多く含^含む

10

この色はお気に召^召すでしょう

9

会議は三時間に及^及ぶ

8

父は自動車学校の

教^{きょう}

だ

かん

7

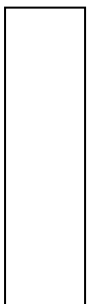
商店は

青^{あお}息^{いき}息^{いき}

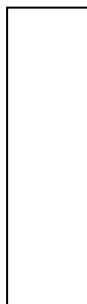
だ

と

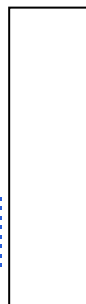
18

当番が給食^{給食}を教室に運ぶ

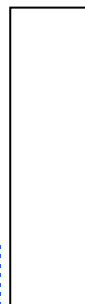
17

参加者の数に先生も含^含め

16

祖父の言葉には含^含蓄^蓄がある

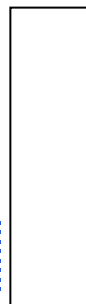
15

証人として裁判所に召^召喚^喚される

14

及^及び

13

スマートフォンが普^普及^及する



じゅん2きゅう 31かん たんい4 A-2

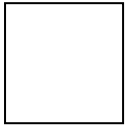
なまえ



/ 16

6

黒煙を



は

き出
す

だ

5

船酔いで



は

き気
がする

け

4

被災地の



さけ

び
に耳を傾ける

び

3

遠くて



さけ

び声
がした

こえ

2

裁判所が訴えを



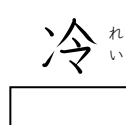
きやつ

下
する

か

1

エンジンを水で



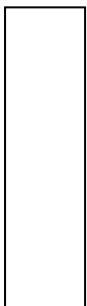
きやく

冷

れい

する

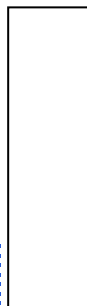
12

戦時中は多くの若者が
召集された

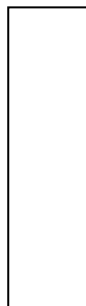
11

大臣が地元の名物を
召し上げる

10

防災の知識を地域に
普及させる

9

大雨が農作物に被害を
及ぼす

8

おじは

外交

がい

こう



かん

として働く

7

交番の

警

けい



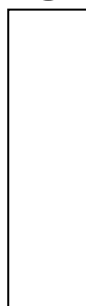
かん

に道をたずねる

16

暑い日は
給水の時間をこまめに取る

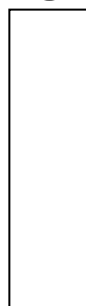
15

兄は初めての
給料で母に花を買った

14

古典の名文は
含蓄に富む

13

兄は何かを隠すように
含み笑いをした



じゅん2きゅう 31かん たんい4 B

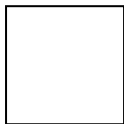
なまえ



/ 16

6

物語の王が



めし

使
い
を呼ぶ

5

首相が増税に

言



する

4



きゅう

食

のカレーをおかわりする

3

祖父の言葉には



がん

蓄
がある

2

証人として裁判所に



しょう

喚
される

1

スマートフォンが

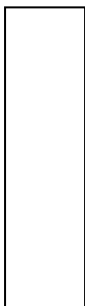
普



きゅう

する

12

心臓は血を送る
器
官
だ

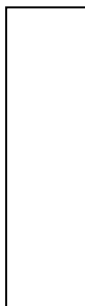
11

深呼吸してゆっくりと息を吐く



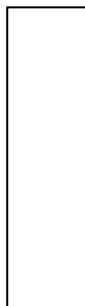
10

山頂から大きな声で叫ぶ



9

図書館に本を返却する



8

父が働いて



きゅう

料
をもらう

7

鉄分の

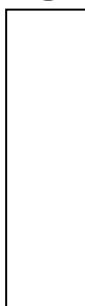


がん

有量

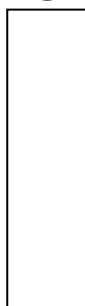
を調べる

16

耳は音を聞き取るための器
官
だ

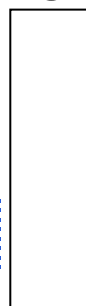
15

つらい記憶が忘却のあなたに消える



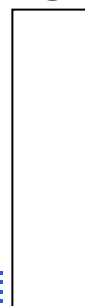
14

友人に胸の内を吐露する



13

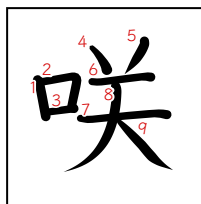
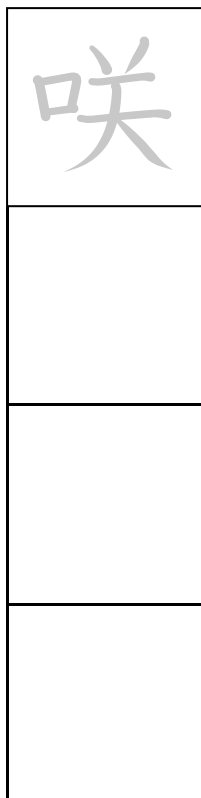
ジェットコースターで絶叫する





じゅん2きゅう 31かん たんい5 れんしゅ
う (1)

なまえ



訓

さく

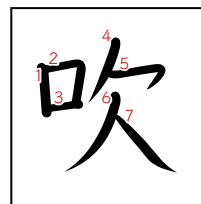
・咲く さく
・遅咲き おそざき
・早咲き はやざき

部首

咲

くちへん

9画



訓

ふく

音

スイ

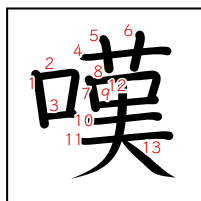
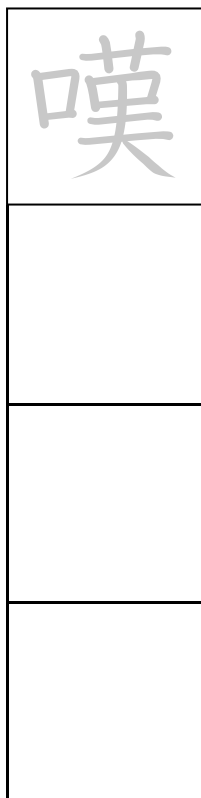
・吹く ふく
・吹奏楽 すいそうがく
・吹き返す ふきかえす

部首

吹

くちへん

7画



訓

なげ (かわしい)

音

なげ (く)

タ

ン

・嘆く なげく
・感嘆 かんたん
・嘆かわしい なげかわしい

部首

嘆

くちへん

13画



訓

から

音

トウ

・唐突 とうとつ
・唐松 からまつ
・遣唐使 けんとうし

部首

唐

くちへん

10画





じゅん2きゅう 31かん たんい5 れんしゅ
う (2)

なまえ



卷

卷
音
ケン
・ 圈内 けんない
・ 首都圏 しゅとけん
・ 圏外 けんがい
部首
くにがまえ
12画

噴

噴
訓
音
ふ
フン
(く)
・ 噴水 ふんすい
・ 噴火 ふんか
・ 噴く ふく
部首
くちへん
15画

経

経
訓
音
へ
キ
ケイ
(る)
ウ
・ 経営 けいえい
・ 経験 けいけん
・ 経る へる
部首
いとへん
11画

境

境
訓
音
さ
ケイ
キョウ
かい
イ
ウ
・ 境界 きょうがい
・ 国境 こくきょう
・ 境 さかい
部首
つちへん
14画





じゅん2きゅう 31かん たんい5 A

なまえ



/ 17

6

空海は

遣^{けん}使^し

の船に乗る

5

町が息を

き返^{かえ}す

4

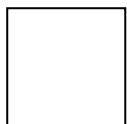
列車が

国^{こく}

をこえる

3

富士山は江戸時代に

火^かした

2

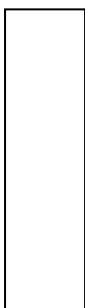
会議の途中で

突^{とつ}に席を立つ

1

奏^{そう}楽^{がく}の大会に出る

12

手紙は多くの人の手を経^へる

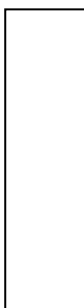
11

山の中はスマホが圏^{けん}外^{がい}になる

10

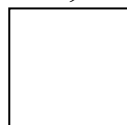
店主が客足の減少を嘆^{なげ}く

9

庭のチューリップが咲^{さく}く

8

学校と公園の

界^{かい}に木を植える

7

駅前の

水^{すい}で待ち合わせる

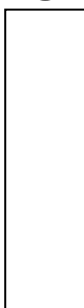
17

失敗した経験^{けいけん}から多くのことを学ぶ

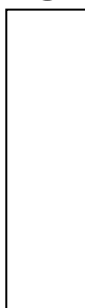
16

大雪で首都圏^{しゅとけん}の電車が止まった

15

線路沿いに咲^{さく}く小さな花

14

嘆^{なげ}かわしい

13

美しい夕日に感嘆^{かんとん}の声が上がる



じゅん2きゅう 31かん たんい5 B

なまえ



/ 16

6

天才少年の記憶力に

敬馬

たん

する

5

早

はや



き

き

の梅がほころぶ

4

キャンプの



けい

験

けん

を作文に書く

3

山の中はスマホが



けん

外

がい

になる

2

美しい夕日に

感

かん



たん

の聲が上がる

1

遅

おそ



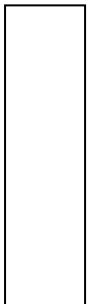
ざ

き

の選手が活躍する

12

となりの家との境にへいがある



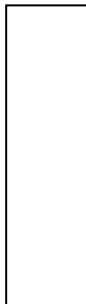
11

故障したエンジンが火を噴く



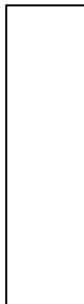
10

会議の途中で唐突に席を立つ



9

朝から冷たい北風が吹く



8

おばが食堂の



けい

宮

えい

を始める

7

首都

しゅ

と

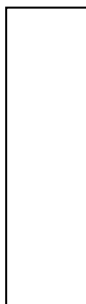


けん

に人が集まる

16

夏と秋の境目はいつなのだろう



15

富士山は江戸時代に噴火した



14

高原の唐松の林が秋に色づく



13

吹奏楽の大会に出る





じゅん2きゅう 31かん たんい6 れんしゅ
う (1)

なまえ



執

2 1 3 4 6 7	9 10 11 8	執
訓	音	
と (る)	シ ユ ウ	シ ツ
・ 執念 しゅうねん	・ 執筆 しつぴつ	・ 執る しつとる
部首	執	11 画

坊

2 1 3	4 5 7 6	坊
訓	音	
	ボ ッ	ボ ウ
・ 赤ん坊 あかんぼう	・ 朝寝坊 あさねぼう	・ 宿坊 しゆくぼう
部首	坊	7 画

堤

2 1 3	5 4 6 7 8 9 10 11 12	堤
訓	音	
つ つ み	テ イ	
・ 防波堤 ぼうはてい	・ 堤防 ていぼう	・ 堤 つみ
部首	堤	12 画

堅

2 1 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	堅	
訓	音	
か た (い)	ケ ン	
・ 中堅 ちゅうけん	・ 堅実 けんじつ	・ 堅い かたい
部首	堅	12 画



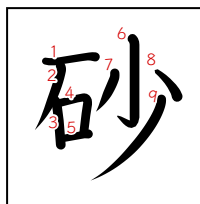


じゅん2きゅう 31かん たんい6 れんしゅ
う (2)

なまえ



砂

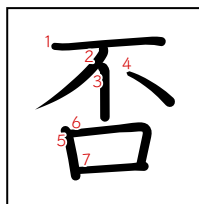


訓 音

すな シヤ サ

・砂場 すなば
・砂金 さきん
・砂糖 さとう

否



訓 音

いな ヒ

・安否 あんぴ
・賛否 さんび
・否定 ひてい

塔



音

トウ

・管制塔 かんせいとう
・鉄塔 てつとう
・塔 とう

部首 砂 いしへん 9画

部首 否 くち 7画

部首 塔 つちへん 12画





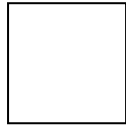
じゅん2きゅう 31かん たんい6 A

なまえ



/ 15

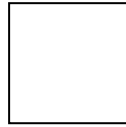
5

朝あさ
寝ね

して遅刻した

4

紅茶に

糖とう

を入れる

3

山の上の

鉄てつ

に雷が落ちる

2

将来に備えて

実じつ

に貯金する

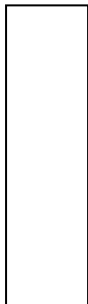
1

高野山の寺の

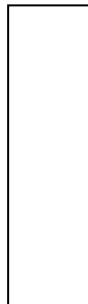
宿しゆく

に泊まる

10

桜並木の堤づみを歩く

9

新監督として指揮しきを執とる

8

昔の人は川で

金きん

を集めた

7

管かん
制せい

が着陸を許可する

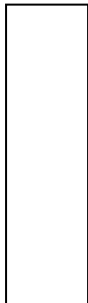
6

団体戦で

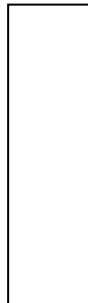
中ちゆう

を務める

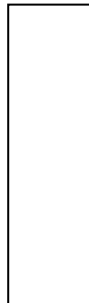
15

兄は自分のまちがいまちがひを否いな定ていしなかった

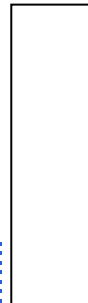
14

土のうを積んで堤づみ防ぼうを補強する

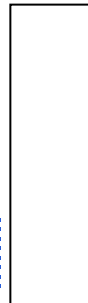
13

執念しつねんで難関の試験に合格する

12

作家が新しい小説を執筆しつぺんする

11

弟はつまみ食いつまみ食いを否いな定ていした



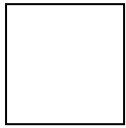
じゅん2きゅう 31かん たんい6 B

なまえ



/ 15

5



しゅう

念 ねん

で難関の試験に合格する

4

学級会でルールの

賛 さん

び

を問う

3

弟はつまみ食いを



ひ

定 てい

した

2

土のうを積んで



てい

防 ぼう

を補強する

1

作家が新しい小説を



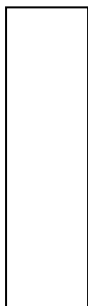
しっ

筆 びつ

する

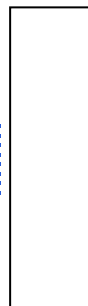
10

夕日に照らされた塔が美しい



9

彼は口が堅いので秘密を話せる



8

高野山の寺の宿坊に泊まる



7

港の

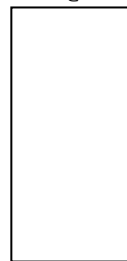
防 ぼう波 は

てい

で釣りをする

6

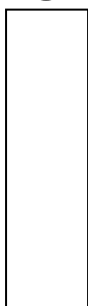
新監督として指揮を



とる

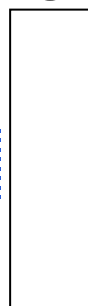
15

昼休みに砂場でトンネルをほる



14

送電線の鉄塔を点検する



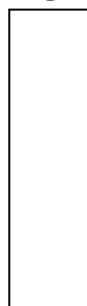
13

法事でお坊さんがお経を読む



12

将来に備えて堅実に貯金する



11

ケーキを作るので砂糖を量る





じゅん2きゅう 31かん ふりかえり6 A

なまえ



/ 24

8

友人に胸の内を

露
ろ
する

7

図書館に本を

返
へんきやく
する

6

一つの会社が市場を

独
どくせん
する

5

台所用の

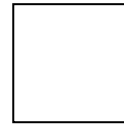
洗
せんさい
をかう

4

初対面の人と

名
めいし
をかん
交換する

3

平
へいぼん
な毎日に幸せを感じる

2

晴雨

用
ようかの
の傘をかう

1

強調したい語に

てん
点
を打つ

16

山頂から大きな声で
叫ぶ

15

国連が
勧告を出す

14

庭の草を鎌で
刈る

13

旅の僧
が山あいの村に一晚泊まる

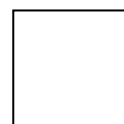
12

山の上の

鉄
てつとう
に雷が落ちる

11

高野山の寺の

宿
しゆくぼう
に泊まる

10

富士山は江戸時代に

ふん
火
か
した

9

そう
奏楽
がく

の大会に出る

24

ケーキを作るので
砂糖を量る

23

となりの家との境
にへいがある

22

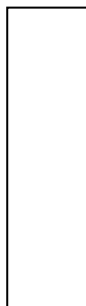
心臓は血を送る
器官だ

21

ぼくは四人家族だ



20

明日はきつと晴れると
思う

19

恐竜が栄えた
白亜紀の地層を調べる

18

彼は口が堅いので秘密を話せる



17

会議の途中で唐突に席を立つ





じゅん2きゅう 31かん ふりかえり6 B

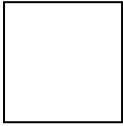
なまえ



/ 24

8

すずしい



こう

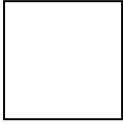
原

でキャンプする

7

目

だま



をきよろきよろさせる

6

土のうを積んで



てい

防

を補強する

5

美しい夕日に

感

たん



の声上がる

4

証人として裁判所に



しょう

喚

される

3

水槽に金魚が

一

びき



だけいる

2

列車が終点に



とう

着

する

1

目上の人には

礼

れい



を守る

16

祖父は記憶力では若い人に劣る



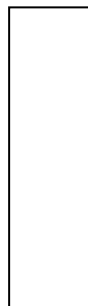
15

毎朝 剣道の練習をする



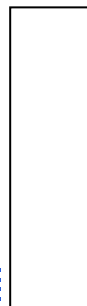
14

冷夏で米が凶作になる



13

仲間を救うため危険を冒す



12

地震で古い家が傾く



11

キャンプの



けい

験

を作文に書く

10



きゅう

食

のカレーをおかわりする

9

父が車を

運

てん



する

24

この地方は雨が多い傾向にある



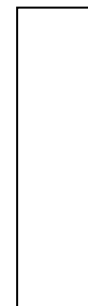
23

弟はつまみ食いを否定した



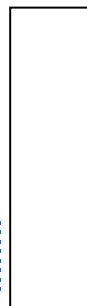
22

新監督として指揮を執る



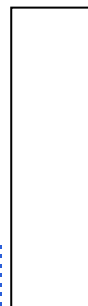
21

山の中はスマホが圏外になる



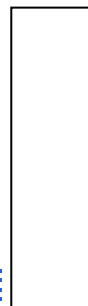
20

庭のチューリップが咲く



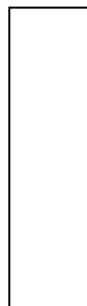
19

緑茶はビタミンを多く含む



18

会議は三時間に及ぶ



17

キャンプで即席の料理を作る





じゅん2きゅう 31かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

冒

部首



5

兼

部首



4

儀

部首



3

僧

部首



2

傾

部首



1

傍

部首



12

剣

部首



11

刺

部首



10

到

部首



9

刈

部首



8

凶

部首



7

凡

部首



18

即

部首



17

占

部首



16

匹

部首



15

勸

部首



14

劣

部首



13

劑

部首





じゅん2きゅう 31かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

含

部首



5

吐

部首



4

召

部首



3

叫

部首



2

及

部首



1

却

部首



12

圈

部首



11

噴

部首



10

嘆

部首



9

唐

部首



8

咲

部首



7

吹

部首



17

塔

部首



16

堤

部首



15

堅

部首



14

執

部首



13

坊

部首





じゅん2きゅう 31かん 一字の音と訓

なまえ

/ 24



○の中の漢字の音読みと訓読みを、語に合うひらがなで記せ。

訓	音	訓	音	訓	音	訓	音
8	7	6	5	4	3	2	1
叫 び声	絶 叫	星 占 い	独 占	勸 め	勸 告	傾 き	傾 向

訓	音	訓	音	訓	音	訓	音
16	15	14	13	12	11	10	9
唐 草模 様	唐 突	吹 き返す	吹 奏楽	含 み	含 有量	吐 き気	吐 露

訓	音	訓	音	訓	音	訓	音
24	23	22	21	20	19	18	17
か 否 か	否 定	高 台	高 原	思 い出	思 考	堤 	堤 防





じゅん2きゅう 31かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24



次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

8	社会を風刺した小説を読む	7	冷たい風が肌を突き刺す	6	予算との兼ね合いで決める	5	この広場は駐車場と兼用になっている	4	柱の傾きを直す	3	この道路はわずかに傾斜している	2	会社勤めの傍ら小説を書き続ける	1	警察無線を傍受する
16	首相が増税に言及する	15	新しい計画に及び腰になる	14	雑誌の星占いを読む	13	荷物が座席を占領している	12	友人の勧めでこの本を読んだ	11	新聞の勧誘を断る	10	どの作品も優劣を付けがたい	9	新製品は前のもの比べて見劣りしない
24	古典の名文は含蓄に富む	23	空気は水蒸気を含む	22	船酔いで吐き気がする	21	試験が終わってほんと吐息をつく	20	臨時国会が召集される	19	大臣が地元の名物を召し上げる	18	ジェットコースターで絶叫する	17	選挙で候補者が改革を叫ぶ





じゅん2きゅう 31かん じゅくごのくみた
て

なまえ



/ 20

6

冒険

5

兼任

4

儀式

3

僧院

2

前傾

1

傍点

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

未定

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

読書

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

急行

イ 反対の意味や対になる二字

左右

ア 意味の近い二字

温暖

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

14

勧告

13

優劣

12

調剤

11

刀剣

10

名刺

9

到達

8

凶作

7

非凡

20

感嘆

19

吐露

18

召喚

17

絶叫

16

冷却

15

独占



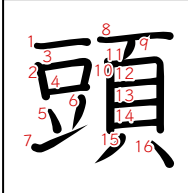
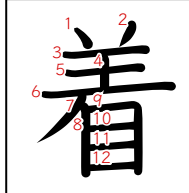
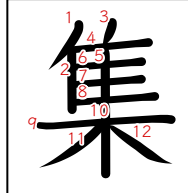


じゅん2きゅう 31かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



頭		着		集																																	
	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>かしら</td><td>あたま</td></tr><tr><td></td><td>ト</td></tr><tr><td></td><td>ズ</td></tr><tr><td></td><td>トウ</td></tr></table>	訓	音	かしら	あたま		ト		ズ		トウ		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>つつ(ける)</td><td>き(せる)</td></tr><tr><td></td><td>き(る)</td></tr><tr><td></td><td>ジャ</td></tr><tr><td></td><td>ヤ</td></tr><tr><td></td><td>ク</td></tr></table>	訓	音	つつ(ける)	き(せる)		き(る)		ジャ		ヤ		ク		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>つど(う)</td><td>あつ(める)</td></tr><tr><td></td><td>あつ(まる)</td></tr><tr><td></td><td>シ</td></tr><tr><td></td><td>ユウ</td></tr></table>	訓	音	つど(う)	あつ(める)		あつ(まる)		シ		ユウ
訓	音																																				
かしら	あたま																																				
	ト																																				
	ズ																																				
	トウ																																				
訓	音																																				
つつ(ける)	き(せる)																																				
	き(る)																																				
	ジャ																																				
	ヤ																																				
	ク																																				
訓	音																																				
つど(う)	あつ(める)																																				
	あつ(まる)																																				
	シ																																				
	ユウ																																				
	・頭上 ずじょう ・先頭 せんとう ・教頭 きょうとう		・水着 みずぎ ・下着 したぎ ・上着 うわぎ		・集会 しゅうかい ・集中 しゅうちゅう ・集合 しゅうごう																																
	<table><tr><th>部首</th><th>16画</th></tr><tr><td>頭</td><td>おおがし</td></tr></table>	部首	16画	頭	おおがし		<table><tr><th>部首</th><th>12画</th></tr><tr><td>着</td><td>ひつじ</td></tr></table>	部首	12画	着	ひつじ		<table><tr><th>部首</th><th>12画</th></tr><tr><td>集</td><td>ふるとり</td></tr></table>	部首	12画	集	ふるとり																				
部首	16画																																				
頭	おおがし																																				
部首	12画																																				
着	ひつじ																																				
部首	12画																																				
集	ふるとり																																				

好	1 2 3 4 5 6 好	貴	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 貴								
	<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>す (く)</td><td>この (む) コ ウ</td></tr></table>	訓	音	す (く)	この (む) コ ウ		<table><tr><th>訓</th><th>音</th></tr><tr><td>とう と と (ぶ)</td><td>たつ と と (い) キ</td></tr></table>	訓	音	とう と と (ぶ)	たつ と と (い) キ
訓	音										
す (く)	この (む) コ ウ										
訓	音										
とう と と (ぶ)	たつ と と (い) キ										
	・ 友好 ゆうこう ・ 好物 こうぶつ ・ 愛好家 あいこうか		・ 貴金属 ききんぞく ・ 貴族 きぞく ・ 貴重 きちょう								
	<table><tr><th>部首</th><th>6画</th></tr><tr><td>好</td><td>おんなへん</td></tr></table>	部首	6画	好	おんなへん		<table><tr><th>部首</th><th>12画</th></tr><tr><td>貴</td><td>かい</td></tr></table>	部首	12画	貴	かい
部首	6画										
好	おんなへん										
部首	12画										
貴	かい										





じゅん2きゅう 31かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



観		売		常	
	音 カン		訓 う (れる) 音 う (る) バイ		訓 とこ 音 つね ジョウ
	・観客 (かんきゃく) ・観光 (かんこう) ・観察 (かんさつ)		・売買 (ばいばい) ・商売 (しょうばい) ・売店 (ばいてん)		・非常口 (ひじょうぐち) ・日常 (にちじょう) ・常識 (じょうしき)
	部首 観 みる 18 画		部首 売 さむらい 7 画		部首 常 はば 11 画

防		独	
	訓 ふせ (ぐ) 音 ボウ		訓 ひと (り) 音 ドク
	・防止 (ぼうし) ・予防 (よぼう) ・消防 (しょうぼう)		・独学 (どくがく) ・単独 (たんどく) ・独立 (どくりつ)
	部首 防 こげとへん 7 画		部首 独 けものへん 9 画





じゅん2きゅう 31かん ぶんや れんしゅう
3

なまえ



向

向	
訓	音
む (こう)	む (かう)
む (ける)	む (く)
・風向き かぜむき	・向上 こうじょう
・方向 ほうこう	
部首	6画
向	くち

固

固	
訓	音
かた (い)	かた (まる)
かた (める)	コ
・強固 きやうこ	・固體 こたい
・固定 こてい	
部首	8画
固	くにがまえ

律

律	
音	
リチ	
リツ	
・不文律 ふぶんりつ	
・規律 きりつ	
・法律 ほうりつ	
部首	9画
律	ぎょうにんべん

老

老	
訓	音
ふ (ける)	お (いる)
・老木 らうぼく	・老人 らうじん
・長老 ちやうらう	
部首	6画
老	おいかんむり





じゅん2きゅう 31かん はんたいとにたい
み

なまえ



/ 14

4

対

平民

□

□

3

対

末尾

□

□

2

対

出発

□

□

1

対

解散

□

□

類
：類義語

対
：対義語

次の対義語・類義語を後の□の中から選
び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使
うこと。

きぞく・しょうしゅう・とうちゃく・ぼうとう

10

類

土手

□

□

9

類

専有

□

□

8

類

座視

□

□

7

対

購入

□

□

6

対

臨時

□

□

5

対

悪化

□

□

けいじょう・こうてん・ていぼう・どくせん・ばいきゃく・ぼうかん

14

類

実直

□

□

13

類

晩年

□

□

12

類

風潮

□

□

11

類

拘泥

□

□

けいこう・こしつ・りちぎ・ろうきょう





じゅん2きゅう 31かん よじじゅくご

なまえ



/ 18

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

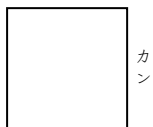
6

空



是色

5



善懲惡

4

優勝



敗

3

精神一



2

知勇



備

1

博引



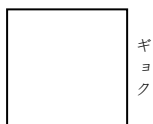
証

12



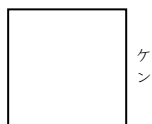
慮分別

11



石混交

10



忍不拔

9

一読三



8

音



朗朗

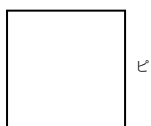
7

心頭滅



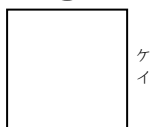
18

賛



両論

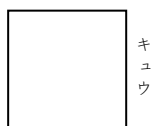
17



世済民

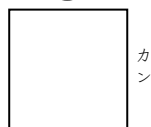
16

自



自足

15



尊民卑

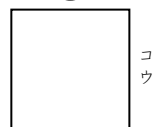
14

起承



結

13



論卓説





じゅん2きゅう 31かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 友達のけんかを謀観する

誤

正

2 最近の若者の慶向を調べる

誤

正

3 チベットの山の曹院を訪ねる

誤

正

4 地球技を回して国を採す

誤

正

5 部長と会計を献任する

誤

正

6 スピーチの紡頭で自己紹介する

誤

正

7 幼い頃ころから非煩な才能を持つ

誤

正

8 おみくじで大鏡を引く

誤

正

9 登山隊が山頂に簡達する

誤

正

10 社会を風資した小説を読む

誤

正

11 真圏な表情で話す

誤

正

12 お湯に入浴材を入れる

誤

正

13 どの作品も優列を付けがたい

誤

正

14 国連が関告を出す

誤

正

15 連合国軍が日本を潜領した

誤

正

16 災害の発生を受け側座に動く

誤

正

17 燃えるごみを工場で焼脚する

誤

正

18 値上げの影響が家計に波吸する

誤

正

19 ジェットコースターで絶狭する

誤

正

20 臨時国会が鐘集される

誤

正

21 友人に胸の内を途露する

誤

正

22 鉄分の元有量を調べる

誤

正

23 粹奏楽の大会に出る

誤

正

24 畑の赤い島辛子を干す

誤

正





じゅん2きゅう 31かん ぶんや れんしゅう

1

なまえ



走		系		棒	
	訓 はし (る)		音 ケイ		音 ボウ
	・ 走者 そうしゃ ・ 助走 じょそう ・ 競走 きょうそう		・ 太陽系 たいようけい ・ 系統 けいとう ・ 体系 たいけい		・ 相棒 あいぼう ・ 棒線 ぼうせん ・ 鉄棒 てつぼう
	部首 走 はしる 7画		部首 系 いと 7画		部首 棒 きへん 12画

京		研		疑	
	音 ケイ キョウ	訓 と (ぐ)	音 ケン	訓 うたが (う)	音 ギ
	・ 京都 きょうと ・ 上京 じょうきょう ・ 東京 とうきょう		・ 研究室 けんきゅうしつ ・ 研究所 けんきゅうじょ ・ 研究 けんきゅう		・ 質疑 しつぎ ・ 半信半疑 はんしんはんぎ ・ 疑問 ぎもん
	部首 京 なべぶた 8画		部首 研 いしへん 9画		部首 疑 ひき 14画





じゅん2きゅう 31かん ぶんや れんしゅう
2

なまえ



列	列	財	財	止	止
	音 レツ		音 サイ ザイ		訓 と (める) と (まる) シ
	・ 整列 (せいれつ) ・ 行列 (ぎょうれつ) ・ 一列 (いちれつ)		・ 財政 (ざいせい) ・ 文化財 (ぶんかざい) ・ 財産 (ざいさん)		・ 禁止 (きんし) ・ 休止 (きゅうし) ・ 中止 (ちゅうし)
	部首 列 (りつ) 6画		部首 財 (かいへん) 10画		部首 止 (とめる) 4画

宣	宣	陷	陷
	音 セン		訓 おとしい (れる) おちい (る) カン
	・ 宣告 (せんこく) ・ 宣伝 (せんでん) ・ 宣言 (せんげん)		・ 陷没 (かんぼつ) ・ 陷落 (かんらく) ・ 欠陥 (けつかん)
	部首 宣 (うかんむり) 9画		部首 陷 (こざとへん) 10画



じゅん2きゅう 31かん おなじおんのかん
じ

なまえ

/ 24



次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 授業で □ 問 に思ったことを聞く	7 地球 □ を回して国を探す	6 三キロのコースを 完 □ した	5 チベットの山の □ 院 を訪ねる	4 屋根の □ 斜 が急だ	3 理科で 太陽 □ を学ぶ	2 強調したい語に □ 点 を打つ	1 ぼくの 相 □ は犬のポチだ
16 都会の生活は □ 激 が多い	15 赤信号で車が 停 □ する	14 人気商品に注文が 殺 □ する	13 山の上の 鉄 □ に雷が落ちる	12 家族で □ 都 へ旅行する	11 冷夏で米が □ 作 になる	10 こん虫の □ 究家 に聞く	9 米作りと会社勤めを □ 業 する
24 外国の □ 教師 が船で来た	23 連合国軍が日本を □ 領 した	22 地震で道路が □ 没 する	21 新聞の □ 誘 を断る	20 どの作品も 優 □ を付けがたい	19 朝会で 整 □ して話を聞く	18 税金は国の □ 政 を支える	17 薬局で薬を 調 □ する

